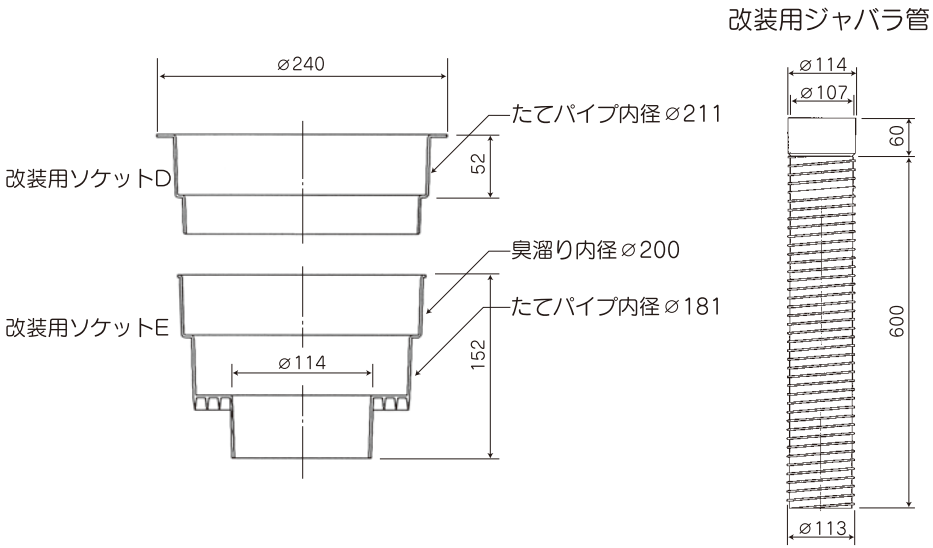
改装部品ジャバラセット
BCV-25

施 工 説 明 書

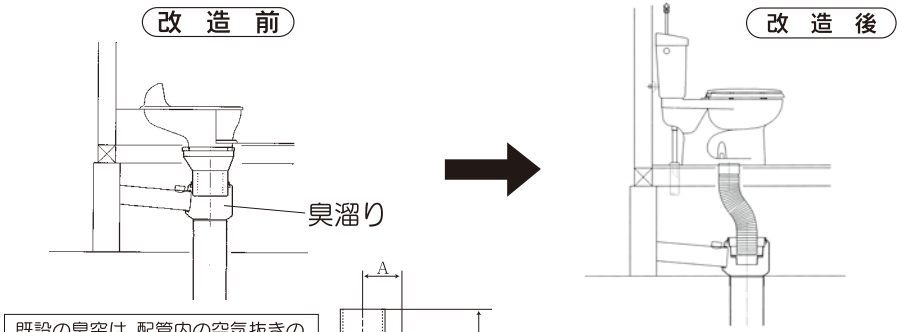
このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。

この説明書をよく読んで正しく施工してください。

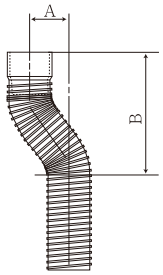
部品寸法



施 工 例



既設の臭突は、配管内の空気抜きの役目をしますので、残してください。



ジャバラ管曲がり寸法表

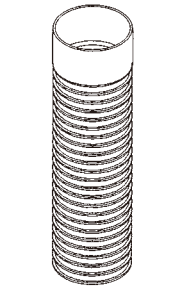
A寸法	B寸法
50	250
100	300
150	340
200	370
250	410
300	450

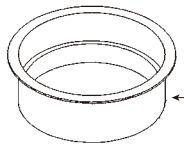
施工の手順

1 接着せずに仮組みしてください。そのとき、便器に同梱の床フランジも使ってください。
ジャバラ管の長さ、改装用ソケットの取付箇所(臭溜りまたは、たてパイプ)を決めてください。

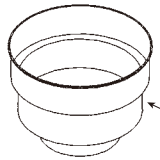
2 ジャバラ管を必要な長さに切断してください。
［注意］ジャバラ管の抜け防止のため、改装用ソケットに100mm 程度差し込むようにしてください。

3 改装用ソケットを臭溜りまたは、たてパイプに接着取付してください。





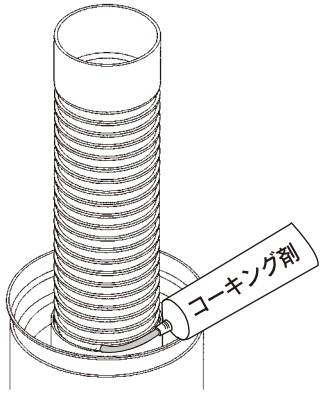
パイプ内径
⌀210以上の時使用



塩ビ用接着剤で接着

4 改装用ソケットにジャバラ管を差し込んでください。
［注意］ジャバラ管と改装用ソケットの間を必ずコーキング剤（シリコーンシーラント)でシールしてください。
行わないと、臭気の原因となります。

5 便器に同梱の床フランジを取り付けるとき、床フランジとソケット(ジャバラ管)の間をコーキング剤(シリコーンシーラント)でシールしてください。臭気の原因となります。



【便器のフラッパーの開閉が悪い場合】

臭突を外して配管内の空気が密閉されると、フラッパーの開閉が悪くなったり、フラッパーを開けた瞬間に下から空気が上がることがあります。
そのときは、臭突を設けてください。臭溜りを取り付けると臭突が接続できます。

Daiwa Kasei
ダイワ化成株式会社
本社営業部　福岡市中央区白金1-13-1
〒810-0012　TEL 092(521)1800